

女性消防団「椿妃隊」^{つばきたい}発足

長島町消防団(諏訪義則団長)に、本町初となる女性消防団が発足しました。9人の女性が新たに消防団員として入団。諏訪団長から一人ひとりに辞令が交付され、忠実に消防の義務を遂行することを宣誓しました。

また、女性消防団発足を記念して、長島町役場駐車場に、椿9本を植樹しました。女性消防団は、町木の「椿」と女性を表現する「妃」をあわせて「椿妃隊」と名付け、今後の活動を行っていきます。



↑ 椿妃隊と諏訪義則団長

諏訪団長は、「避難所での女性支援など男性の団員では、対応が難しいことが多々ある。女性ならではのソフト面での活動を期待している。町民の生命、身体、財産を守るため日々努力してほしい」と訓示しました。団員の西崎ゆかりさんは「町民の安心・安全のため女性ならではの、きめ細かい活動を行い、災害の無い明るい地域づくりに貢献したい」と抱負を語っていました。

長島町の取組事例を講演

～平成27年度市町村議会議員研修出講～

11月4日、滋賀県大津市で開催された全国市町村国際文化研究所主催の「平成27年度市町村議会議員研修～地方分権の動向と自治体の行政改革～」で川添町長が講師として招かれ、長島町の取組事例を講演しました。

同会は、地方分権や行政改革などについて最新の動きなどを取り上げ、地方行政の動向を学ぶことにより、これからの議員や議会の役割について理解を深めるために開催されたものです。

川添町長は全国の市町村議会議員を前に「分権社会における自治体の取組」と題して、福祉事務所の開設や花と石積みによる道路管理、活力と財政のバランスなど長島町で取り組んでいる事例を説明し、活力ある長島をPRしました。



↑ 講演する川添町長

防犯灯25基を設置

～コミュニティ助成事業を活用～

平成27年度コミュニティ助成事業(宝くじ助成事業)により、要望のあった、脇崎・三船・指江・城川内などの集落に合計25基の防犯灯が設置されました。

この取組は、住民らが自主的に行うコミュニティ活動の促進と夜間の交通事故防止や犯罪を未然に防ぎ、地域の安心・安全を確保するためのものです。



↑ 野中自治公民館前に設置された防犯灯

